

# 温故知新

## 18th 東北MR技術研究会 9th 秋田MR技術研究会

2021  
**7/10**  
(SAT)

会場

Web開催 秋田市にぎわい交流館AU（あう）発信

世話人

代表 永坂竜男  
(東北MR技術研究会 / 東北大学病院)

実行委員長 豊嶋英仁  
(秋田MR技術研究会 / おおくぼ脳神経・頭痛クリニック)

参加費：1000 円  
下記QRコードより申込

### Into a new natural

歴史に学び、融合、そして新たな時代の幕開け

造影剤等情報提供：『新しいMRI用インジェクターMRXperion』 バイエル薬品  
新技術情報：富士フィルムヘルスケア、キヤノンメディカルシステムズ、  
GEヘルスケア・ジャパン、フィリップス・ジャパン、シーメンスヘルスケア  
安全性：『妊娠中の働き方：MRI検査の従事において何に気をつける？』

宮城厚生協会 泉病院 放射線代表室長 前谷津文雄 先生

教育講演：『心臓MRI技術と今後』

東京警察病院 放射線科 科長補佐 吉田学誉 先生

特別講演：『MRI開発を振り返って：温故知新』

東北大学大学院医学系研究科 保健学専攻画像情報学分野 教授 町田好男 先生

共催：東北MR技術研究会, 秋田MR技術研究会, バイエル薬品株式会社  
研究会事務局：東北大学病院 事務局担当 伊藤大輔 E-mail: [tohokumr.tech@gmail.com](mailto:tohokumr.tech@gmail.com)  
研究会URL: <http://tohokumr.kenkyukai.jp/special/?id=34400>



# 第18回東北MR技術研究会 Web プログラム

(第9回秋田MR技術研究会 Web)

開催日時：令和3年7月10日(土) 13:00~17:20

発信会場：秋田市にぎわい交流館 AU(あう) 4F 第1・2研修室

<https://www.akita-nigiwai-au.jp/>

Web形式：Zoom webinar (バイエル薬品提供)

参加費：1000円



【申し込み方法詳細】m3.com 東北MR技術研究会サイト  検索

<http://tohokumr.kenkyuukai.jp/special/index.asp?id=34400>

## ープログラムー

		総合司会	市立角館総合病院	千葉大志	
13:00~13:05	開催挨拶				
		秋田MR技術研究会	代表世話人	おおくぼ脳神経・頭痛クリニック	豊嶋英仁
13:05~13:20	造影剤等情報提供				
		『新しいMRI用インジェクターMRXperion』		バイエル薬品	岡崎瑛一
13:20~13:25	東北MR技術研究会 代表世話人挨拶			東北大学病院	永坂竜男
13:25~14:25	<<新技術>> 各12分		座長	かづの厚生病院	川又 渉
		『富士フィルムヘルスケアの最新MR技術』		富士フィルムヘルスケア	八杉幸浩
		『キヤノンMRIの最新情報』		キヤノンメディカルシステムズ	甘利 裕
		『GE社MRI情報提供』		GEヘルスケア・ジャパン	丸山功男
		『フィリップスMR最新情報』		フィリップス・ジャパン	森脇 聡
		『MRの最新技術について』		シーメンスヘルスケア	若山季樹
14:25~14:35		----	休憩	-----	
14:35~15:05	<<安全性>>		座長	JCHO仙台病院	星由紀子
					『妊娠中の働き方：MRI検査の従事において何に気をつける?』
					宮城厚生協会 泉病院 放射線代表室長 前谷津 文雄 先生
15:05~15:10		----	休憩	-----	
15:10~16:10	<<教育講演>>		座長	東北大学病院	永坂竜男
					『心臓MRI技術と今後』
					東京警察病院 放射線科 科長補佐 吉田学 先生
16:10~16:15		----	休憩	-----	
16:15~17:15	<<特別講演>>		座長	おおくぼ脳神経・頭痛クリニック	豊嶋英仁
					『MRI開発を振り返って：温故知新』
					東北大学大学院医学系研究科 保健学専攻画像情報学分野 教授 町田 好男 先生
					閉会挨拶 次回当番世話人(山形県) 山形大学医学部附属病院 芳賀和幸

共催：東北MR技術研究会 秋田MR技術研究会 バイエル薬品株式会社

後援：(公社)日本放射線技術学会東北支部

(公社)秋田県診療放射線技師会 (一社)岩手県診療放射線技師会 (一社)新潟県診療放射線技師会

(公社)福島県診療放射線技師会 (一社)山形県放射線技師会 (公社)青森県診療放射線技師会

(公社)宮城県放射線技師会

※尚、当研究会は日本磁気共鳴専門技術者認定機構の認定研究会となっております

# 第18回東北MR技術研究会 参加登録ご案内

東北MR技術研究会は今回で第18回目を迎えます。昨年は、COVID-19感染拡大の影響で開催を中止しましたが、今年はWeb開催をいたします。

配信ウェビナーの関係で、参加定員は**400名**です。先着順に申込みを受付しますが、東北地域在住の方は東北MR技術研究会に登録することで、早期申込みができます（登録は無料です）。

各メーカーから最新情報の紹介、安全性に関する講演、教育講演、特別講演を企画しております。（詳しくはプログラムを御覧ください）

多くの方のご参加をお待ちしております。

## 東北MR技術研究会入会のお願

m3.comのID取得後に、東北MR技術研究会へ登録すると、早期の優先申込みができます。

東北MR技術研究会に登録できるのは東北地域在住（青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島、新潟）の方に限ります。（承認制になります）

登録方法は、東北MR技術研究会 m3.comサイトを御覧ください。

東北MR技術研究会に登録しなくても、申込みはできますが、他地域の方と同じ期間の申込みになります。

一度登録しておけば、今後の開催案内やサイトの更新情報などが登録メールに届きます。

また、会員限定コンテンツの閲覧もできます。無料ですので、ぜひご登録ください。

## 東北MR技術研究会 m3.comサイト

m3.com 学会研究会 東北MR技術研究会

m3 東北MR

検索

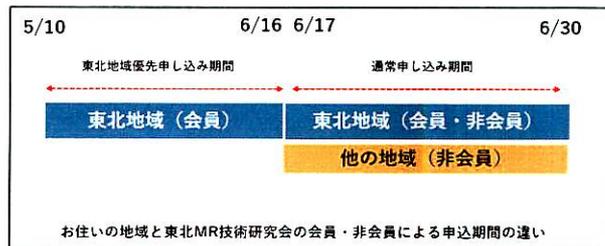
<http://tohokumr.kenkyuukai.jp/special/?id=34400>

QRコード



参加登録に関する詳細は、東北MR技術研究会サイトの「登録（入会）のご案内」を御覧ください。

第18回東北MR技術研究会は令和3年7月10日に開催されます（参加費：1000円）。申込みの受付期間は、下記ようになります。



### ・東北地域在住 + 東北MR技術研究会の会員登録済み

① 5/10～6/30（優先申込み期間：6/16まで）

### ・東北地域在住 + 東北MR技術研究会の会員未登録 ・その他の地域からの申込み

② 6/17～6/30

申込みは先着順です。定員に達した時点で受付は終了します。東北地域在住の方は東北MR技術研究会に登録すると優先申込みができます。

## 参加方法

開催の**約1週間前**に、参加登録用のURLをお送りします。ウェビナー登録をすることで、視聴用URLが発行されます。当日は、視聴用URLから会場にお入りください。**同じURLから複数人のログインなど不正が確認された場合は退室処理をすることがあります。**

## 支払い方法

参加費は、申込み時にクレジットカードでのお支払いになります。（参加費：1000円）（m3.comのシステムを利用します）

## 領収書・受講証明書の発行について

領収書・受講証明書（MR専門技術者認定用）が必要な方は、申込み時に「発行する」を選択してください。後日登録先に送付いたします。技師会会員の方は申込み時に技師会番号を記入すると生涯学習ポイントの申請対象となります

## 受講証明書の発行基準について

申込み時に受講証明書発行を希望し、認定機構が定めた「9割以上の聴講」が確認された方のみ発行いたします。聴講時間は、当日ウェビナーのシステムで計測いたします。（同じURLからの2重ログインは発行の対象外となります。）